

JPIC NEWSLETTER

通巻 214 号

2020 年 3 月 19 日

深谷圭介先生 辞書引き学習特別授業 開催

親子で楽しめる体験型イベント「よむよむ・わくわく広場 in 町田」を2月16日(土)に町田市・町田パリオにて開催しました(主催:よむよむ・わくわく広場 in 町田実行委員会、共催:東京都書店商業組合八王子支部、久美堂、JPIC 絵本・日本プロジェクト)。町田市在住の絵本作家や地元キャラクターも登壇し、地元色の強いバラエティ豊かなイベントとなり、雨模様なか1,130名が来場しました。

同会場で「深谷圭介先生 辞書引き学習特別授業」を開催(主催:JPIC、協力:小学館)。定員を大幅に超える申し込みがあり、当日参加した103名からは「一生使える技術になった」「体験で子どもに自信がついた」と喜びの声が多数ありました。辞書のお買い上げも多く、自宅での辞書引き学習も根付いていきそうです。



熱心に聞き入る親子連れの参加者たち

子ども読書年20周年記念 「上野の森親子ブックフェスタ2020」 講演会 参加者募集中!

5月3日(日・祝)～5日(火・祝)に台東区・上野恩賜公園 噴水広場周辺ならび周辺施設で開催する「上野の森親子ブックフェスタ2020」(主催:子どもの読書推進会議、日本児童図書出版協会、JPIC)。東京都美術館の講堂で行われる、絵本や読書をより楽しむための講演会の受付を開始しました。締め切りは4月10日(金)です。詳細はJPICのHPをご覧ください。

※新型コロナウイルスの感染拡大に伴う当フェスタの開催の可否については、今後の社会状況を考慮し、4月初旬をめどに判断する予定であります。詳細はJPICのHPにて順次お知らせいたします。

JRAC×「この本読んで!」 「第1回 親子で読んでほしい絵本大賞」 贈賞式 開催

3月16日(月)千代田区・出版クラブホールにて、「第1回 親子で読んでほしい絵本大賞」贈賞式が開催されました(主催:JPIC読書アドバイザークラブ〔JRAC〕、協力:JPIC)。

「JPIC読書アドバイザー養成講座」の修了生有志による自主運営組織、JRACが創設したこの賞は、出版業界人や司書、読みかせボランティアなど、子どもに絵本を手渡す経験が豊富なJRAC会員が、「この本読んで!」で紹介した過去1年間の新刊絵本400冊の中から「親子で読んでほしい絵本」を投票で選考し、表彰します。

栄えある第1回大賞に選ばれたのは『字のないはがき』(原作/向田邦子、文/角田光代、絵/西加奈子、小学館)。当日は作者の一人、作家の角田光代さんをお迎えし、JRAC代表幹事の洞本昌哉さん(ふたば書房代表取締役)から賞状の贈呈や、JRAC会員による作品朗読がありました。また、入賞作品の出版社(計12社)も参列しました。

角田さんは「向田さんのエッセイに収められたままだったら、子どもは読む機会がなかったと思うので、本当にふさわしい賞をいただいたと思います」と喜びを語りました。

入賞全作品はJPICのHPに掲載中です。今後全国の書店でフェアの開催を呼びかけ、JRAC会員は受賞作を各自の活動で活用していきます。



第1回大賞作品
『字のないはがき』



JRAC会員による朗読に涙ぐむ角田さん

NEWSについてのお問合せや詳細資料
ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。

JPIC HPアドレス: <https://www.jpic.or.jp>

賛助会員様のイベント情報を発信します!

文責:中泉 淳(nakaizumi@jpico.or.jp)